～2025年は国際協同組合年です～

国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます

かながわＣ☺－ネット通信
特集号

～会員組織紹介～

第１回

2025国際協同組合年（IYC2025）の取り組みとして、かながわCo－ネット会員組織相互の理解を図るため、2025 年1月より順次会員組織の紹介をしていきます。
なお、紹介記事は 10 回に分けて発信していきます。

2025 年 1 月 28 日発行

目次

Ｐ２　神奈川県生活協同組合連合会

Ｐ３　神奈川県農業協同組合中央会

Ｐ４　神奈川県信用農業協同組合連合会

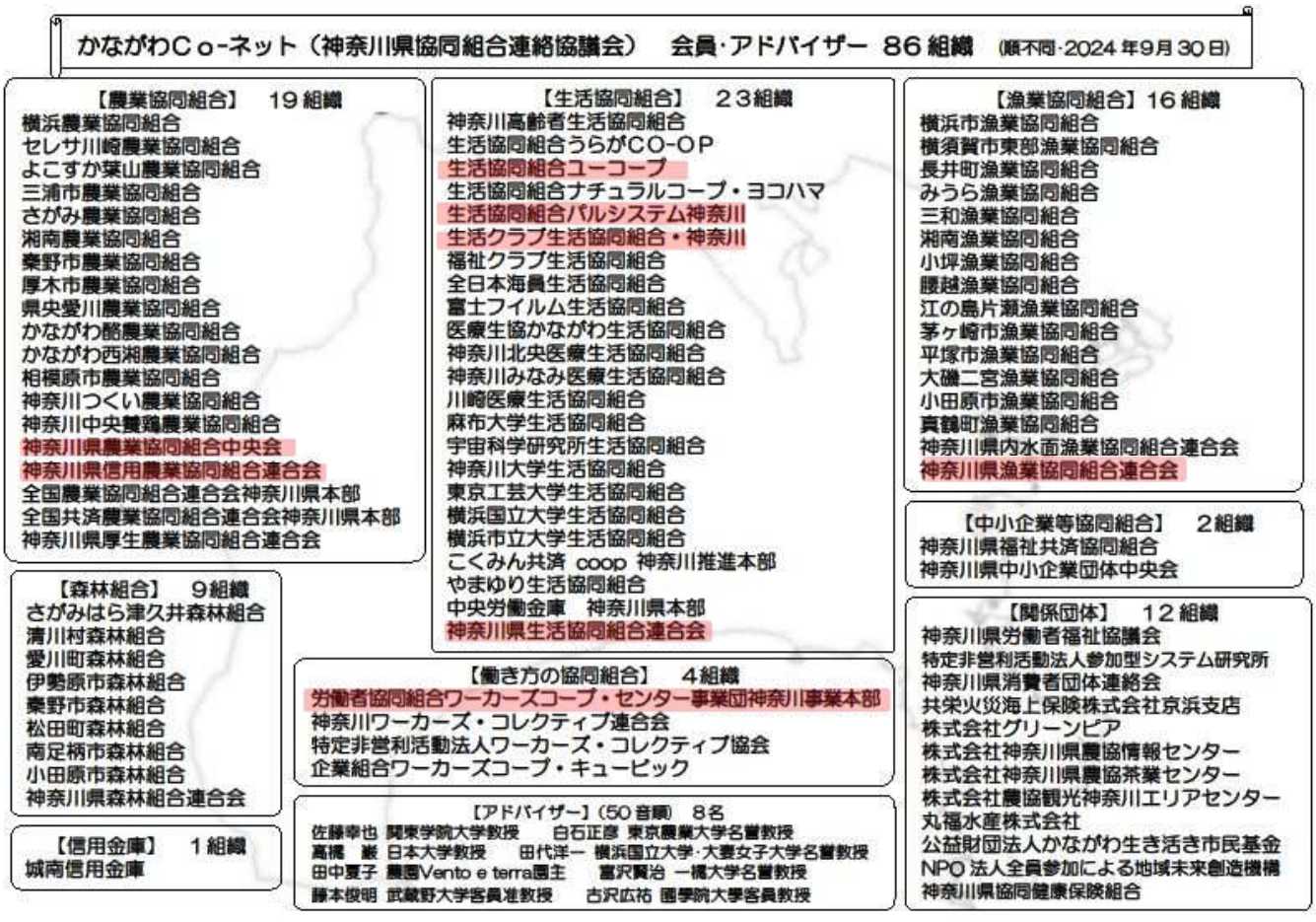
Ｐ５　生活協同組合ユーコープ

Ｐ６　生活協同組合パルシステム神奈川

Ｐ７　生活クラブ生活協同組合

Ｐ８　神奈川県漁業協同組合連合会

Ｐ９　労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団
　　神奈川事業本部



※今回紹介する組織にはマーカーを引いております。

■神奈川県生活協同組合連合会

■組織概要

神奈川県生活協同組合連合会に集う 32 の生協・協同組合団体では、地域・職場・大学などでの商品・サービスの提供や、医療・福祉介護サービス、共済事業、協同労働などの活動を行っています。組合員は延べ 188 万人。

■Coーネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

2024 年 10 月、日本被団協のノーベル平和賞受賞は「平和とよりよい生活のために」をスローガンに掲げる生活協同組合にとって、大きなトピックとなりました。これまで、日本被団協の都道府県組織である、神奈川県原爆被災者の会とともに戦争や核兵器のない平和な世界を目指して、様々な活動を共に行ってきました。2025 年は被爆 80 年を迎えることから節目にふさわしい記念イベントの行う予定ですので、多くの方々に関わっていただきたいと思います。かながわ Coーネットの事務局をしております。

■ホームページの QR コード

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：**北澤　稔**
TEL：　045-473-1031　　E-mail：Minoru.Kitazawa@ucoop.or.jp

■神奈川県農業協同組合中央会（JA神奈川県中央会）

■組織概要

ＪＡ神奈川県中央会は、ＪＡグループ神奈川を構成する県内の１２ＪＡ（農協）、１酪農専門農協、事業別連合会（県信連・全農かながわ・共済連神奈川・県厚生連）を会員とし、会員組織の事業・経営相談、教育研修のほか、ＪＡグループ神奈川の代表として総合調整機能を担っています。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

ＪＡ神奈川県中央会は神奈川県生協連と共同でかながわＣｏ－ネットの事務局をしています。「2025 年かながわ協同組合のつどい」は、国際協同組合年イベントと位置づけ実施する予定です。皆様の参加をお待ちしています。

また、会員組織間の連携事例やイベント、セミナー、活動等の情報発信をするため、Ｃｏ－ネット通信を発行しており、連携事例や告知を希望する行事等ありましたら、Ｃｏ－ネット事務局にぜひご連絡ください。当通信は、県生協連やＪＣＡのホームページにも掲載されていますのでご覧ください。

■ホームページの QR コード

JA神奈川県中央会ホームページの QR コード

神奈川県生協連
Co－ネット通信掲載ページの QR コード

2024 年かながわ協同組合のつどい
パネルディスカッションの様子

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：総務企画部　古谷・杉本
TEL：045-680-3001　　E-mail：sou-ki@chu.kn-ja.or.jp

■神奈川県信用農業協同組合連合会（JA神奈川県信連）

■組織概要

当会(略称「JA 神奈川県信連」) は、昭和 23 年の設立以来、「農業の専門金融機関」として、県内 JA と一体となり農家経営の向上に資するとともに、「地域金融機関」として組合員・利用者のニーズに応え、地域社会の発展に役立つ金融機関を目指した業務展開を行っています。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

神奈川県信連では、地域の農業と暮らしを支える地域金融機関として、農業振興や金融支援を実施するとともに、国際連合が提唱する持続可能な開発目標 (SDGs)に賛同し、①「農業振興」、②「地域社会への貢献」、③「自然環境の保全」、④「ゆとりや働きがいのある 職場づくり」の 4 点を重要課題(マテリアリティ)と設定したうえで SDGs の達成に向けフードバンクや、森林保全活動の取り組みなど幅広い取り組みを行っています。

「かながわ Co-ネット」の皆様とともに、学びや交流を通じて農業基盤の維持・振興や地域活性化に貢献できるよう、引き続き情報共有や協力の機会を大切にしたいと考えています。

■ホームページの QR コード

JA神奈川県県信連ホームページの QR コード

JA神奈川県信連　SDG’S の取り組みページ

フードバンクへの食品提供

森林保全活動（除伐作業）

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：ＪＡバンク企画推進部　岡部、須藤
TEL：046-228-4307　　E-mail：kisou@sin.kn-ja.or.jp

■生活協同組合ユーコープ

■組織概要

生活協同組合ユーコープは、2013 年にコープかながわ・コープしずおか・市民生協やまなしの３つの生協が組織合同して誕生し「人と人をつなぎ、生きるを支える」を実現できる新しい生協創りに挑戦し続けています。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

今、私たちのくらしをめぐる環境は、少子高齢化や子育て・将来の社会保障制度への不安・地域社会での人と人のつながりの希薄化など、ますます「生きづらさ」を増しています。そして私たち生活協同組合は、組合員や地域の方から発せられる切実な想いや願いに誠実に応えていくことが何よりも求められています。
二度目の「国際協同組合年」となる今年、「協同組合の役割」をますます発揮していけるよう、皆さまとのさらなる連携をすすめていきたいと思います。

■ホームページの QR コード

ユーコープならではの良さや、大事にしていることを伝えるためにブランドメッセージとキービジュアルをつくりました。
一人ひとりのくらしの笑顔が、地域でつながり、サステナブルな地球や、安心して暮らせる社会へと広がっていくイメージを表しています。

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：かながわ県本部　谷戸　徹
TEL：０４５－３０５－６１１６　　E-mail：tooru.yato@ucoop.or.jp

■生活協同組合パルシステム神奈川

■組織概要

食と農を支える「産直」と資源循環型社会をめざす「環境」を基本に、商品供給事業、共済・保険事業、電力事業、福祉事業を展開しています。組合員のくらしを守り、地域に根差した事業と活動に取り組んでいます。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

Co-ネット会員組織の皆さまとは、日ごろよりフードドライブなどで連携をしていただき、大変お世話になっております。2024 年度は、配送センターの地域祭りにＪＡよこすか葉山様と神奈川みなみ医療生協様にご参加いただきました。また、川崎医療生協様とのモルック体験＆健康チェック合同開催は２年目を迎えました。多くの組合員や地域の方に協同組合に興味をもっていただくことができました。さらに、ＪＡ相模原市様と柔らかな地域連携の実現に向けて意見交換を始めました。今後も、より一層、皆さまとの絆を深めて協同組合間協同をすすめていきたいと思っています。

■ホームページの QR コード

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：機関運営課
TEL：045-470-4170　　E-mail：palkana-kikan@pal.or.jp

■生活クラブ生活協同組合

■組織概要

生活クラブ神奈川は、環境に配慮し安心・安全な食品や生活用品などを供給する生協です。農業法人の参画や「生活クラブでんき」での脱炭素社会の推進など、食、福祉、エネルギーの循環を進め、持続可能な社会を目指しています。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

生活クラブ神奈川は、人と人とののつながりを大切にし、地域に必要なものを自ら作り出すローカルな実践を行っています。他の CO ネット会員組織の皆さまとも、情報交換や協力を通じて、地域課題の解決や環境保全に取り組んでいきたいと考えています。また、食の安全、エネルギーの自給、福祉の充実といった共通のテーマで連携を深め、互いの活動を支え合いながら、地域全体をより良い方向へ導いていきましょう。

■ホームページの QR コード

コモンズステーションの様子

ホームタウンみなみ多世代大食堂の様子

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：**政策調整部　平田奈津美**
TEL：045-474-0985　　E-mail：natsumi.hirata@s-club.coop

■神奈川県漁業協同組合連合会

■組織概要

JF 神奈川漁連は、神奈川県における漁業系統組織の中枢団体として、相互扶助の理念に基づき、水産物の供給源としての役割、協同組合組織として組合員や地域社会に必要とされる事業を通じ、その生活の向上や地域社会の発展に貢献するという基本的使命・社会的責任を担い指導事業並びに経済事業を実施しています。

（1）組合数（会員数） 17沿海漁協 1内水面 1加工組合

（2）沿海漁協の組合員数 2,773人（うち正組合員 1,363 人、准組合員 1,410 人）

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

JF 神奈川漁連は、かながわブランドである海藻類（のり・わかめ・ヒジキ等）/マグロ加工品をJA、生協等へ販売させていただき、販売網も拡大し、浸透しているところであります。今後は、当会の水産物の供給のみではなく、JA及び生協とのコラボ商品の開発、また、できれば生協へ加入している製造元等にも連携し共同開発し、新商品を提案していきたいと考えております。その際は是非ご協力をお願いいたします。

年間イベントも年々、デポを含め多く取り組むようになりました。今後は、当連合会メインのマグロ加工品を主に販売を取り組み拡販してまいります。是非、マグロ商品についてもご要望があればご意見戴きたくお願いいたします。

■ホームページの QR コード

■協同組合間等連携窓口

担当部署：総務部　担当者：（土田、樋爪）

TEL：045－773-6777　　E-mail：tsuchida@jf-kanagawa.jp,hizume@jf-kanagawa.jp

■労働者協同組合ワーカーズコープ･センター事業団　神奈川事業本部

■組織概要

2022年10月に労働者協同組合法が施行されワーカーズコープの新たな歴史がはじまりました。共に生き、共に働く社会を目指し「協同労働」という新しい働き方を実践しています。市民の「やってみたい」を叶える仕事おこし、様々な分野から持続可能な未来をつくります。働く人がみんなで出資、一人ひとりの意見を反映して運営、よい仕事や地域づくりを目指してともに働く、協同労働の協同組合です。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

非営利・協同の交流から、様々な会員組織と連携して「働く」事を通じて持続可能な地域社会を共に目指したいです。働く者の協同組合は、失業や生活の困難、孤立や事業継承など「困りごと」や「やってみたい」「もったいない」が集まって支え合いながら生まれる居場所、事業を展開しています。林業、農業、子育て、高齢者、障がい者など多岐にわたる分野の組織と連携して共に支え合う地域社会にしたいと思っています。

■ホームページのQRコード

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：神奈川事業本部　鳴海
TEL：　045-341-4192　　E-mail：m-narumi@roukyou.gr.jp